

## < 年頭のご挨拶 >

新年あけましておめでとうございます。

さて、我が同窓会の活動を振り返ってみたいと思います。2012年にクラブ創立50周年事業が挙行されました。それを機に庄村会長、古畑事務局長のもとに同窓会が発足いたしました。活動としては3つの支部、東日本、甲信越、西日本支部を立ち上げて、それぞれの支部での演奏活動や会合を実施して来ました。

2014年の総会で第2期の役員が選任されました。我々は大きな2つの課題に取りくみました。1つ目は面々と続いてきたOB会を同窓会に組み入れて1本化すること。OB会は50年前から存続し、現役への支援を目的に細々ながら維持されてきました。今回OB会を吸収し、同窓会の組織の中にはっきりと現役への支援の体制を確立しました。もう一つの計画は本部のなかに5つの委員会を設置することでした。総務委員会、事業委員会、広報委員会、世代別委員会、現役サポート委員会です。委員会の使命や目的は日ごろの活動でみなさんには知れてきたと思いますが、まだまだ緒についたばかりです。やらなければならない事が多数あります。役員は無報酬で活動し、かかる費用も自費でやって頂いております。

大学のクラブを卒業すると、自動的に同窓会の会員となりますので、現在約700名となります。住所登録者は500名で、会費(2千円)納入者は約120名が現実です。又同窓会の存在すら知られていない会員が多数いるのも事実です。

同窓会の在り方を振り返ってみますと、大学卒業して、2,3年はクラブへの意識もありますが、社会生活や家庭生活の比重が大きくなるにつれて、だんだんと意識されなくなります。定年近くや子育てが終わったころになってやっと同窓会の活動に参加できるのではないのでしょうか?しかしそのころになると親の介護や自分の健康問題などが発生してきます。人生いろいろ問題が発生します。

同窓会の意義はそこに参加したい時に存続していることであると思います。大学時代の合宿や練習や飲み会などを思い起こすことは貴重なエネルギーを得ることになります。私は恥ずかしいのですが、卒業以来マンドリンに触れていませんでした。そんな同窓生も多いのではないのでしょうか?現在は支部会の演奏のCDや、学生時代の演奏会のCDを毎日車の中で聞いています。自分は本当に演奏当事者だったっけと思いながら、楽しい気分らせて頂いております。

同窓会の西日本支部に訪れた時、大阪と名古屋の方々が交互に場所をかえて集まり、演奏を楽しみ、ボランティアで慰問演奏をしているのを知り、羨ましいやら嬉しいやらの気分となり、大変感心しました。またこの2年間のなかで、同窓生の中には、マンドリンやギターのプレイヤーにセミプロ級の方がおられることや、演奏会を大きな会場で開催運営したり、指揮やコンマスをしている方がいることも知りました。多種多彩の同窓生がおります。いずれにせよ、今の同窓会はまず組織体制ができたので、それぞれの委員会の任務を少しずつ前に進めていきたいとおもいます。そして多くの同窓生が気軽に集まれる場所にしたいと願っています、これから10年くらいで多くの同窓生が活動できる時代になると思うので、その基盤を作っていくのが我々の役割と自負しています。



## 同窓会会費納入の時期変更にご理解を

同窓会会費納入のお願いを3月に変更します。その理由として

本部総会開催月を11月から6月に変更することから、同窓会定期総会の開催案内文を住所登録されている会員全員(460名)に3月に郵送します。その際に会費納入のお願いを出します。

尚、従来の9月～10月に会費納入文書を出すとなれば、改めて会費納入のお願い

を郵送することになり、かなりの費用となります(460名×92円=42,320円)。

同窓会の会計年度は4月1日～2年後の3月31日迄となっていることから、会計処理が容易になります。

昨年10月に会費納入のお願いをしてから期間が短く、ご負担でしょうが総会時期変更での今回限りの扱いとの事でご理解のほど宜しくお願い申し上げます。

(2016/1/12 総務委員長 鶴見鍵二)

## < 甲信越支部便り > 甲信越支部より新年のご挨拶を申し上げます

明けまして おめでとうございます

1月14日、上田市のレストランにて、鶴見鍵二さん、金井正広さんと日野の三人で昼食会を兼ねて、今年初めての甲信越支部・事務局会議を行い、今年の活動について話し合いをしました。昨年松本市で行われた甲信越支部の総会では、今後、中南信地域の皆さんの参加も増やしていこうということになりました。よって、今年は2年に1度のSUMC同窓会全体の定期総会の年ですし、中南信地域の皆さんも参加し易いようにということで、この演奏会の練習を東北信地域に加えて松本地域でも開催していこうと考えています。練習日時、会場、曲目等が決まればまた別途、ご案内をして参加者を募っていきますので大勢の方の参加をお願いいたします。上田地域の活動(林次信さん宅での練習会)は、2月8日(第2月)よりスタートします。また1月30日(土)午後1時30分より長野県千曲市の「ちくま農協本所ホール」において、古畑敏彦さん(S46 医卒)と佐々木和也さん(H1 織卒)を講師に迎え TPP 関連の講演会が行われます。この時のアトラクションとして佐々木さんと甲信越支部の有志に、演奏の依頼がありまして、甲信越支部の有志として協力をしていくことになりました。まずこんなところから、甲信越支部の活動を今年もスタートさせていきます。なお、新年度の甲信越支部の役員体制は次の通りです



支部長 ; 日野 博明 (S47 織)  
幹事長 ; 金井 正広 (S50 工)  
幹 事 ; 鶴見 鍵二 (S44 農) 林 次信 (S45 工)  
近藤 義盛 (S49 織) 市ノ瀬 茂 (S52 工)  
細野ひろみ (S50 教)

会 計 ; 林 典子 (S45 教)

監 事 ; 近藤美代子 (S51 織)

藤松美喜子 (S45 織)

藤松美喜子 (S45 織)

藤松美喜子 (S45 織)

細野ひろみ (S50 教)

会 計 ; 林 典子 (S45 教)

監 事 ; 近藤美代子 (S51 織) 藤松美喜子 (S45 織)

本年も宜しくお願い申し上げます。(2016/1/14 甲信越支部長 日野博明)

## 第 2 回甲信越支部総会を開催しました



2015年12月13日(日)、松本市安原地区公民館にて第2回SUMC同窓会甲信越支部の総会を行いました。甲信越支部の総会は本部の定期総会のない年、つまり2年に1度執り行うことになっています。他の支部のように、本部役員会と同日程で支部総会とはいかず、この日集まったのは結局13名で少し淋しい気がしました。それでも、集まった人達で来年の本部総会のコンサートに向けて約2時間甲信越支部コンサート練習をし、とても楽しい時を過ごすことができました。コンサート練習後の総会では、支部の活動報告・会計報告・支部の会

則・今後の活動等々について活発に議論がなされました。また支部役員体制については、新たに幹事に細野ひろみさん(S50教)、会計監事に藤松美喜子さん(S45織)を加え、もう1期この体制で運営していくことが決まりました。

この日、世代別委員会の小川委員長も出席して甲信越支部の世代別委員の皆さんと交流を深める予定でしたが、お父さんの体調不良ということで残念ながら実現しませんでした。しかし、あらかじめ小川委員長より「世代別委員会の現況」についての文書をいただいてあったので要点を代読し、「SUMC同窓会の活動の活発化には世代別委員の皆さんの連携を深めていくことが大きなカギになる」という小川委員長の基本的考えを報告して、今回集まった皆さんには理解していただきました。(2015/12/23 甲信越支部長 日野博明)

### <東日本支部便り> 初音合わせは2月21日(日)に計画!

東日本支部では、6月松本“あがたの森”でのコンサートに向けて10名強が参加の予定です。メンバーは1都6県と見事に広域分散しており普段は音源を頼りの個別練習ですが、限られた集合機会の中で何回の合同練習でOKとなるか?そんな環境ですが、2月21日(日)午後より羽田会長邸をお借りして初の合同練習を行います。練習後にはギャラリーの方も加わって新年会(連絡会と懇親会)を開催します。コンサートはまだ先なので、都合のつく方は練習や新年会に参加してください。(2016/1/12 東日本支部幹事 三戸純)

### <西日本支部便り> 新年明けましておめでとうございます

西日本支部の昨年の実績と今年の計画を報告します。

1. 昨年の活動内容: 秋に2つのイベントに参加しました。

毎月第1土曜日に行っている合奏練習を中心とした支部活動も今年で4年目に入ります。活動場所は、中部地区(名古屋)と関西地区(神戸、京都)で交互におこなわれています。練習成果発表の場を年に1回以上を目標にしていますが、昨年は9月21日(月)に名古屋光城小学校での敬老会イベント、11月28日(土)は名古屋栄東急REIホテルで行われた恵那高校同窓会総会のアトラクションに参加しました。

11月のアトラクションでの曲目は「ひまわり」「エン



ターテイナー」「二つのギター」「ロシア民謡メドレー」「エスパンア・カーニ」の5曲です。また今回は、常任指揮者の市川進さん（昭和44年入学）のスケジュールの調整が付かなかったので、急遽、日比野浩平さん（H11年入学 現在名古屋市の社会人クラブ「安弾手」で活躍中）に指揮をしていただきました。父親世代を相手にやりにくかったと思いますが、大变的確な指導で大いに勉強させていただきました。



## 2. 今年の計画：シャンソン歌手とのコラボ演奏会

今年7月7日（木）には新しい試みとして、名古屋市内の料亭主催のディナ・ショで、シャンソン歌手とのコラボレーションに挑戦します。シャンソン歌手は、昨年愛知県小牧市で行われた本部役員会と西日本支部コンサートの日（9月20日）に、特別参加頂いたプロ歌手の山田麻子さんです。（右写真の方）



現在演奏活動に参加しているのは、マンドリン7名、マンドラ2名、ギター5名、コントラバス1名の15名程で、他支部からの応援参加も数名あります。関西地区、中部地区の両方に参加する人、どちらかのみ参加する人、懇親会のみ参加する人などいろいろです。各自のライフスタイルに合わせ、無理なく参加できる雰囲気作りを目指しています。参加されていない方も都合の付くとき、合奏に参加したり、聴く側に回っていただくのもOKです。また、他支部の皆様やご家族の参加も大歓迎です。今後は少しずつレパトリを増やし、いつの日にかコンサートホールでの演奏会が実現できたらいいですね。今年の予定は下記の通りです。（8月以降は未定）

1月30日（土）弾き初め会	名古屋
3月5日（土）練習会	神戸
4月2日（土）練習会	名古屋
5月7日（土）練習会	京都 or 神戸（予定）
6月4日（土）練習会	名古屋
7月7日（木）ディナ・ショ	名古屋

（2016/1/17 西日本支部長 伊東義敏）

## < 会員の皆さまからの便り >

### マンドリン合奏の音色に若返る !!

10月にこちらで偶然にマンドリンコンサートのポスターを見かけ、どんなグループかもわからないままチケットを購入してでかけました。行ってみたら地元の工業高校のOBが学校の110年記念総会で演奏するために2年前に有志が集まったのだそうです。昭和の時代に活躍したクラブがもう廃部になっていたようですが当時の演奏を聞きたいという声で定年退職前後のメンバーが集まり練習を開始したとか。そしてそれをきっかけに、定期的に演奏会をしたいということでの第1回が今年だったようです。企業戦士もゆとりが生まれると青春時代に戻りたくなるのでしょうか。舞台上の演奏者も卒業生がほとんどの客席も幸せそうでした。私も久しぶりにマンドリン合奏の音色に若返りました。（甲信越支部 石田絢子 新潟県長岡市：昭45年卒）

## 裾野市芸術祭でマンドリン演奏参加



S47 年卒の小川英治様・節子様ご夫妻は 2015 年 11 月 1 日に裾野市で開催された芸術祭で、ご自身が主宰するマンドリンアンサンブルグループで演奏され同窓会ホームページ (HP) に寄稿されました。

今年も早や 11 月、周辺の山々は徐々に色づき始め秋の様相を深めてきました。また秋と言えば芸術ですね。各地の自治体では芸術祭が軒

並みスタートしておりますが、わが街、裾野市も芸術祭が 10 月 27 日から始まり二部制で行われています。私の主宰するマンドリンアンサンブルグループ「Cuore del Mandolino」は 1 日 (日) に行われた音楽祭に出演してきました。音楽祭は合唱、器楽を交えての発表会ですから発表時間は合唱：12 分、器楽：14 分と短いため選曲に苦労します。今回我々が選んだのはビルリ作曲の「シレナの唄」とチャイコフスキー作曲の「くるみ割り人形」から「花のワルツ」の 2 曲としました。今回のメンバー構成はマンドリン=3、ドラ=1、セロ=1、ギター=1 といった僅か 6 名で花のワルツは出来るのかな? と思いましたが、以前から一度は演奏してみたい曲であり敢えて挑戦してみました。やはり緊張しているのか、普段の練習通りの様には行きませんでした。楽しく (顔は引きつっていたかな?) 演奏出来たように思います。写真は私たちのグループメンバーで、私は右から二人目 (坊主頭)、家内は左から二人目です。また演奏録音を同窓会 HP に載せてみましたのでお聞き頂ければ嬉しいです。会員の皆様も是非、身近にあったことなど投稿して同窓会活動の活性化をお願いします。(2015/11/4 東日本支部 小川英治)

## 40 年振りの再開でしたが---時間を感じさせない思い

農学部でクラブをともに過ごした 4 人 (昭 44 年卒) 昨年の 12 月 2~3 日松本市で会い、昔懐かしい思い出を語り合いました。九州から上吉君、静岡から品田君、地元開催ということで案内をしていただいた山内君の各面々。1 日目は、伊那市に出向き、大学を見学、そのあと下宿先をたどってきました。「確かここ到下宿があったはずなのに」と、昔の面影がなく、ずいぶん変わってしまったと寂しい気がしました。2 日目は、旧文理学部の跡、碌山美術館、大王わさび農場などを見学しました。みなさんから「久しぶりにお会いでき、懐かしく楽しいひと時を過ごすことができました」「再会は 40 年振りの時間を感じさせないように思いました」「案外みんな変わらないものですね」などの感想が寄せられました。別れ際、「来年は福岡で会おう」と話がすぐにまとまりました。(甲信越支部 鶴見鍵二：昭 44 年卒)



## < 事業委員会より >

明けましておめでとうございます。本年も宜しくお願い致します。6月18日に開催されます第2回定期総会におきまして、第1回定期総会と同様にコンサートも行います。今回は東日本支部も参加されますので、東日本支部、西日本支部、甲信越支部、現役の4団体が演奏致します。つきましては、各支部の演奏に多くの方に参加して頂きたく、お願い致します。尚、演奏への参加を希望される方は、各支部の事業委員に申し込むと共に、詳細事項(演奏曲目や練習予定等)をご確認下さい。各支部の事業委員は下記の通りです。

- ・東日本支部：福永真敏メール spmasafuku@k5.dion.ne.jp 電話 029-873-9663
- ・西日本支部：大原秀樹メール ooharahideki.h@hb.tp1.jp 電話 079-253-4798
- ・甲信越支部：市ノ瀬茂メール S-ichinose@naganotomato.co.jp 電話 0263-66-4017  
金井正広メール kanaifam@janis.or.jp 携帯電話 090-7213-5315

(2016/1/5 事業委員長 金井正広)

## < 世代別委員会より >

会員の皆さん、新年明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。一昨年、新組織に生まれ変わった同窓会ですが、羽田会長以下各支部長のもとで総会、懇親会そして演奏会等々多様な活動が行われています。また総務、事業、広報そして世代別の各委員会もそれぞれの分野で同窓会の活性化を目指して積極的に取り組んでおります。私の担当する世代別委員会では各学年を纏める幹事さんの人選を中心に会員動向や連絡先の再確認作業、ホームページを活用しての世代間情報交換等を目指しておりますが、まだまだ十分な結果を出せておりません。中でも学年幹事さんの人選はまだ6割の学年でしか決定しておりません。今年は何とかして未決定学年の幹事さんの人選を進めて参りたいと思います。さて、本年6月には第二回総会が松本で開催されますが、より多くの会員の皆さんが参加されるよう世代別委員会として働きかけたいと思っております。また一人でも多くの方が参加し、この同窓会活動を盛り上げて頂きたいと願っております。今後ともよろしくお願いいたします。

(2016/1/12 世代別委員長 小川英治)

## < 広報委員会より > 同窓会ホームページ更新のご報告

新年明けましておめでとうございます。同窓会のホームページ(HP)は2016年(平成28年)1月1日に新HPに更新しました。具体的にはサーバーを移転しホームページソフトのバージョンアップを行いました。1月1日以降に旧HPへアクセスされますと自動的に新HPに転送されますが、2月中旬以降は自動転送されずエラーになりますのでご注意願います。この機会に新HPのアドレス(<http://sumc-harusekiryou.org/>)を「お気に入り」などに登録されますようお願いいたします。新HPに変わりましたが内容や使い方はほぼ同じですので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

ここで同窓会ニュースと同窓会HPの使い分けについて簡単にご説明いたします。ニュースは数ヶ月に1回の発行ですので、その期間の投稿記事をまとめて掲載しますが、HPは投稿されましたら基本的には逐次掲載します。またHPは音声、映像、音源データなどの情報が掲載できますので、それぞれの特徴を生かし並存してゆきます。なおHPはグローバルに公開していますので、会員専用の情報などは会員専用ページを設けています。皆さま、パスワードは慎重に取り扱ってくださいね。また会員の皆さまへ伝えたい話題や情報がありましたら送ってください。よろしくお願いいたします。(2016/1/12 広報委員長 水上明)

(以上)